

# 今年<sup>うま</sup>は午年



今年の干支は午です。十二支の中で午は7番目に数えられます。本来の読みは「ご」です。「杵(きね)」の原語で、もちをつく杵を描いたものです。後に、覚えやすくするために動物の馬が割りあてられたと考えられています。

馬は、人との付き合いが古い動物です。運搬や農耕などで人の役に立ち、人も馬を大事に扱ってきました。

馬のように「躍動感」や「力強さ」を象徴し、物事が順調に進む、努力が実を結ぶ、幸運が駆け込んでくるといった、前向きで活気のある年とされています。

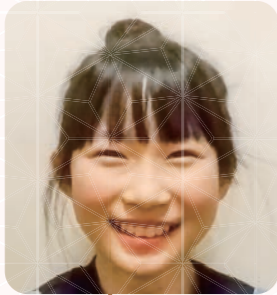
# わたしの夢



<sup>うま</sup>午年生まれの小学生のみなさんから、将来の夢をテーマに、思いをつづっていただきました。

私の将来の夢は仕事をして人を笑顔にすることです。将来の夢を考えたときに、興味をもった仕事が二つあります。

一つ目は、ファッションデザイナーです。自分がデザインした洋服をお客さんが着て、笑顔になってくれたら



三用小学校 6年  
桑原妃菜香さん

## 人を笑顔にしたい

とてもうれしいです。自分がデザインした服が流行して、たくさん売れてほしいと思います。そして私も笑顔で仕事をしたいです。

二つ目は、花屋さんです。花屋さんの仕事は保育園のころからなりたっていたと思います。母と家で花を植えた時に、花がともきれいで気持ちが明るく、うれしくなりました。将来きれいな花が咲いている家に住みたいと思いました。そして、しっかりと花に水やりをして大切に育てたいです。

このように、私は人を笑顔にできる仕事につきたいと思いました。仕事をして、お客さんや周りの人を笑顔にしていきたいです。

私の将来の夢はまだ決まっています。ただし、どんな中学生になりたいかという目標は決まっています。「思いやりがあつて、勉強やスポーツなどがなんでもできる中学生」になりたいです。そんな中学生になるために、二つのことを頑張りたいと思います。



石打小学校 6年  
田村妃空々さん

## 中学生に向けて

一つ目は、勉強についてです。私は、算数が苦手です。特に、Xなどの文字を使って計算する「文字と式」という単元が苦手です。家庭学習を毎日60分以上し、6年生のうちに苦手な単元を克服しようと思います。

二つ目は、スポーツについてです。どの部活に入るのかはまだ悩んでいますが、体を動かす部活に入りたいと思っています。私は、石打小学校の「石打スピリッツ」というクラブチームに入って野球をしています。そこでは「気持ち切り替えること」や「仲間と協力すること」を学びました。中学校でどんな部活に入っても、学んだことを生かして、最後まで諦めずに頑張りたいです。

この二つのことを今から意識して、周りから応援されるような中学生になりたいです。

多くの将来の夢は、プロサッカー選手になることです。ぼくは年長の秋、サッカーを始めました。テレビを見ていてプロのサッカー選手がゴールを決めた時のパフォーマンスがとてもかっこよくて、ぼくもこんな舞台でプレーをしたいと思ったのがきっかけです。



浦佐小学校 5年  
田口楓真さん

## ぼくの夢

僕は体が小さいので、たくさんご飯を食べるのはもちろん、簡単なバスマスやトラップミスをしたくないように、きそ練習と両足でねらったところに打てるように、毎日がんばっています。これからも自分の良いところ、悪いところを研究しながら努力していきたいと思っています。

今、海外で活躍している日本人選手や、今まで活躍してきた日本人選手のように、どんなに厳しい試合でも流れを変えられるような選手に、僕もなりたいです。

プロを引退したら僕に教えてくれているかんとかやコーチのように、子どもたちにサッカーを教えるのが、もう一つの夢です。そして、サッカーをみんなに楽しんでもらえるようにしたいです。

ぼくは、城内に住んでいます。秋になると、八海山が紅葉してきれいです。そして、冬になると八海山が笑って見えます。ぼくは、城内のことが大好きです。

だから、ぼくは自転車で城内にある塚や神社を回っています。さらに、「城内郷土史」という古い本をお父さ



城内小学校 5年  
中島功乃さん

## 将来の目標

んの会社の人からもらったので、城内の歴史についてたくさん調べました。いろいろ調べた中で、長森原の合戦という戦いがあったことが分かりました。長森原の合戦とは、新潟県での戦国時代の始まりとなる戦いです。

ぼくは、これらを調べることで、城内のことがもっと好きになりました。だから、ぼくは、城内のことをほかの人にも好きになってもらいたいです。そのために、城内のことをさらに知ろうと歴史の勉強をしています。

また、城内のおまつりや行事などには、できるだけ参加しています。

多くの将来の目標は、城内の歴史や文化などのみりょくをインターネットなどを使って他の市の人や他の県の人に発信することです。